

平成27年度行政事業レビューシート

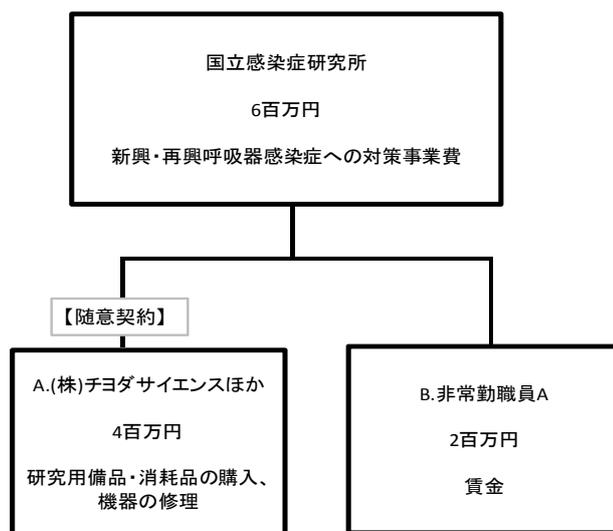
(厚生労働省)

事業名	新興・再興呼吸器感染症への対策事業費			担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者	
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	平成26年度	担当課室	総務部会計課		猪股 研次	
会計区分	一般会計			政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	新型の感染症は呼吸器感染症としてみられることが多く、国民の生命を脅かすような呼吸器感染症に常に対応できる体制を構築し維持する必要がある。MERS等の致死性の感染症の国内発生に備えて、迅速診断法の開発や予防法や治療法開発を行うことを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	新たに発見された、あるいは、地域的アウトブレイクが顕在化した重篤な呼吸器感染症であるMERS等のウイルスによる呼吸器感染症、ガンテ型クリプトコックス真菌等を対象として以下を実施する。 (1) 迅速診断法の開発(~24年度) (2) 迅速診断法の有効性評価(~24年度) (3) 迅速診断法に基づく発生動向調査及びワクチン治療法開発の研究(~25年度) (4) 地衛研等上記診断法を普及させる(~26年度)							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	13	6	6	0	0	
	執行額	13	6	6				
執行率(%)		100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 26年度
	新興再興呼吸器感染症についての一般病院等からの検査訓練件数(H26~)	地方衛生研究所との共同検査法の共有開始件数	成果実績	箇所	1	1	2	
			目標値	箇所	1	1	1	-
			達成度	%	100%	100%	200%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	①参照用病原体株の整備	活動実績	件	-	-	5		
		当初見込み	件	-	-	1	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	②検査手法の開発又は確立	活動実績	件	2	1	2		
		当初見込み	件	3	2	2	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	③訓練実施数	活動実績	件	-	1	1		
		当初見込み	件	-	1	1		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	①参照用病原体株の整備 X(執行額)/Y(株数)	計算式	X/Y	-	-	100万円/5	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	②検査手法の開発又は確立 X(執行額)/Y(件数)	計算式	X/Y	130万円/2	60万円/1	20万円/1	-	

単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	③訓練実施数 X(執行額)/Y(件数)			単位当たり コスト	百万円	-	6	3	-
				計算式	X/Y	-	6百万円/1	3百万円/1	-
平成27・28年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	消耗品費	-	-						
	賃金	-	-						
	通信運搬費	-	-						
計	0	0							

事業所管部局による点検・改善						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	検査を言明感染研のみで実施可能であり、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	危機対応であり、国が実施すべき事業である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	感染症危機対応であり、健康危機管理推進という政策目的の達成に向けて、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	昨年度に比べ減少したが、引き続き削減に努める。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	少額の随意契約であっても複数社から見積書を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	成果実績が成果目標に達しているの見合っている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	おおむね見込みに見合ったものになっている		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	BSL3施設をはじめ十分に活用されている		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	-		
	-	-	-	-		
	-	-	-	-		
点検・改善結果	点検結果	平成27年度までの地衛研等への迅速診断法の普及に向けて平成25年度においては訓練を実施したところであり、概ね目標に向け実施していたが、H26年度で打ち切りとなった。リソース不足による関連する新興感染症の検査等サービスができなくなった。				
	改善の方向性	平成26年度限りで事業を終了。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	新23-0041	平成24年度	887	
平成25年度	897	平成26年度	897			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)チヨダサイエンス			E.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	備品費	検査機器購入	0.7			
	雑役務費	検査機器修理	0.3			
	備品費	検査機器購入	0.2			
	備品費	検査機器購入	0.2			
	計		1.4	計		0
	B.非常勤職員A			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	賃金	補助業務	2			
	計		2	計		0
	C.			G.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)チヨダサイエンス	検査機器購入	0.7	随意契約	-
2	(株)チヨダサイエンス	検査機器修理	0.3	随意契約	-
3	(株)チヨダサイエンス	検査機器購入	0.2	随意契約	-
4	(株)チヨダサイエンス	検査機器購入	0.2	随意契約	-
5	岩井化学薬品(株)	消耗品購入	0.4	随意契約	-
6	岩井化学薬品(株)	消耗品購入	0.3	随意契約	-
7	岩井化学薬品(株)	消耗品購入	0.2	随意契約	-
8	岩井化学薬品(株)	検査機器修理	0.1	随意契約	-
9	岩井化学薬品(株)	消耗品購入	0.1	随意契約	-
10	岩井化学薬品(株)	消耗品購入	0.1	随意契約	-
11	岩井化学薬品(株)	消耗品購入	0.1	随意契約	-
12	堀内電機(株)	備品購入	0.2	随意契約	-
13	堀内電機(株)	消耗品購入	0.1	随意契約	-
14	(株)池田理化	消耗品購入	0.2	随意契約	-
15	(株)池田理化	消耗品購入	0.1	随意契約	-
16	(株)エキシジェン	備品購入	0.2	随意契約	-
17	(株)高長	消耗品購入	0.1	随意契約	-
18	尾崎理化(株)	消耗品購入	0.1	随意契約	-
19	(株)バイオシス	消耗品購入	0.1	随意契約	-
20	(株)豊島製作所	消耗品購入	0.1	随意契約	-
21	(株)竹宝商会	消耗品購入	0.1	随意契約	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事務補佐員	補助業務	2	-	-